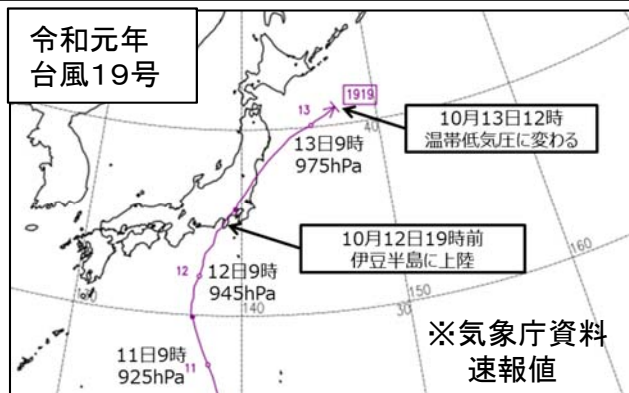


令和元年10月12日出水(台風第19号)の概要

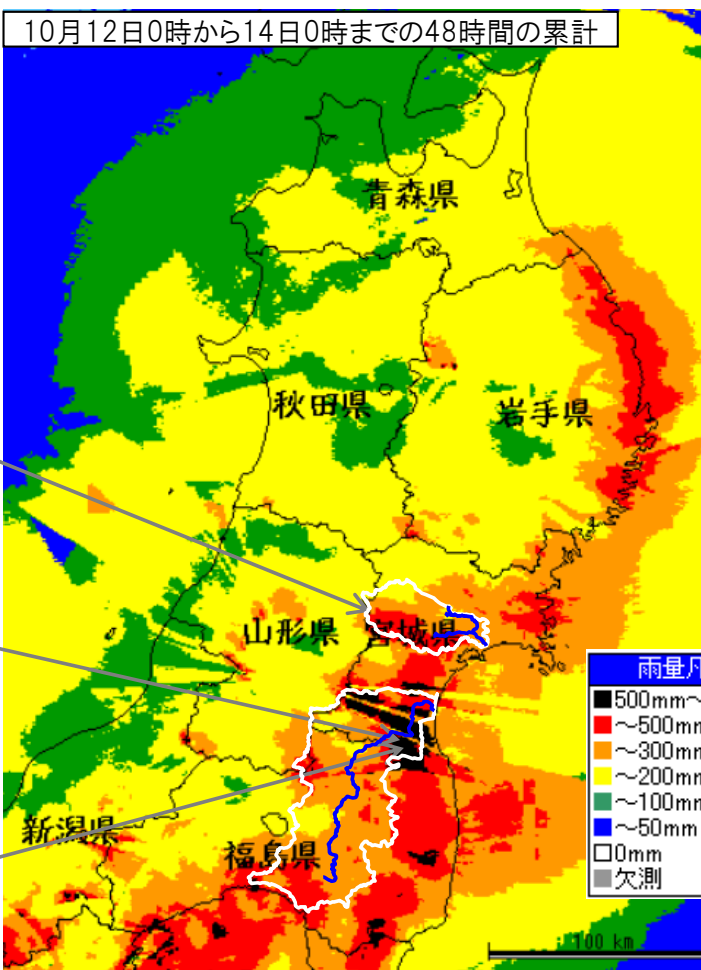
○台風19号の影響により10月12日夕方から、東北地方の広い範囲で非常に激しい降雨となり、累加雨量は多いところで**600mm**を超過。

○宮城県の青野雨量観測所(国交省所管)では**累加雨量410mm**、筆甫雨量観測所(気象庁所管)では**累加雨量594mm**、大内雨量観測所(宮城県所管)では**累加雨量612mm**を記録。

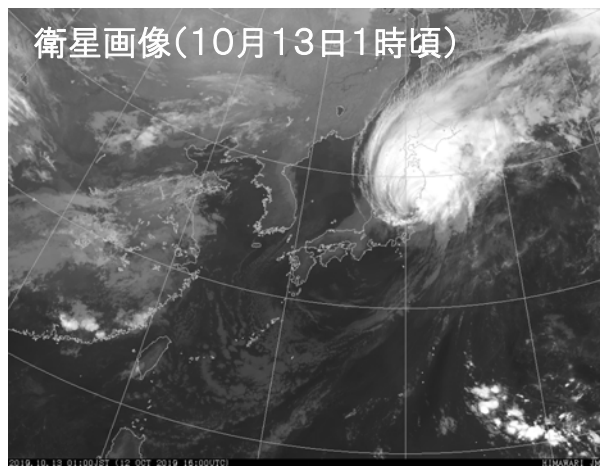
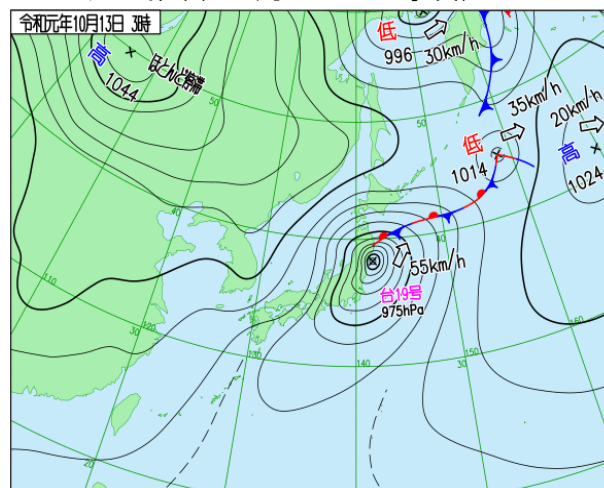
○鳴瀬川水系では9水位観測所、名取川水系で1水位観測所、阿武隈川水系の8水位観測所、最上川水系の3水位観測所で観測史上最高水位を更新。



累加雨量レーダ^{※3}



天気図(10月13日3時頃)^{※4}



あおの
○**青野**(宮城県) : **410mm**※
(鳴瀬川水系大滝川_宮城県加美郡加美町)

※年間降水量(1,763mm)の約3か月分

おおうち
○**大内**(宮城県) : **612mm**※
(阿武隈川水系雉子尾川_宮城県丸森町)

※年間降水量(1,683mm)の約4か月分

ひっぽ
○**筆甫**(気象庁) : **594mm**※
(阿武隈川水系_宮城県伊具郡丸森町)

※年間降水量(1,483mm)の約5ヶ月分

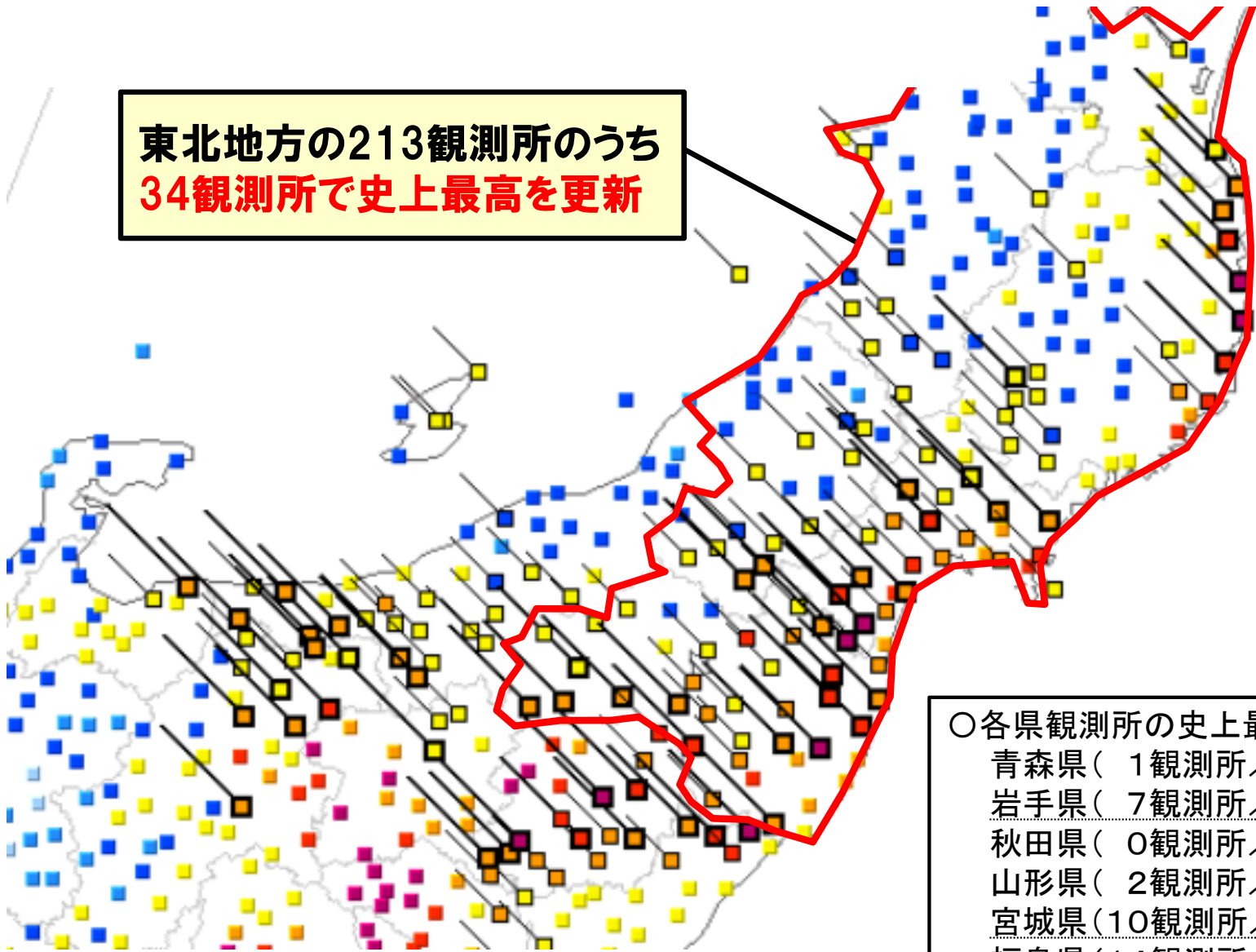
※3 累加レーダー雨量図は統一河川情報システムより

※4 天気図、衛星画像は気象庁資料より

令和元年10月12日出水(台風第19号)全国の降雨状況

24時間降水量の日最大値
(10月12日22時00分～13日22時00分)

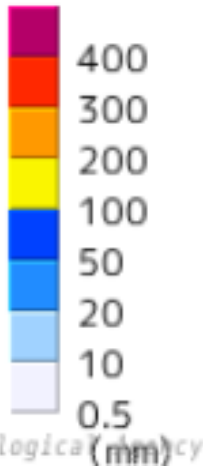
東北地方の213観測所のうち
34観測所で史上最高を更新



観測史上
1位を更新



10月としての
1位を更新



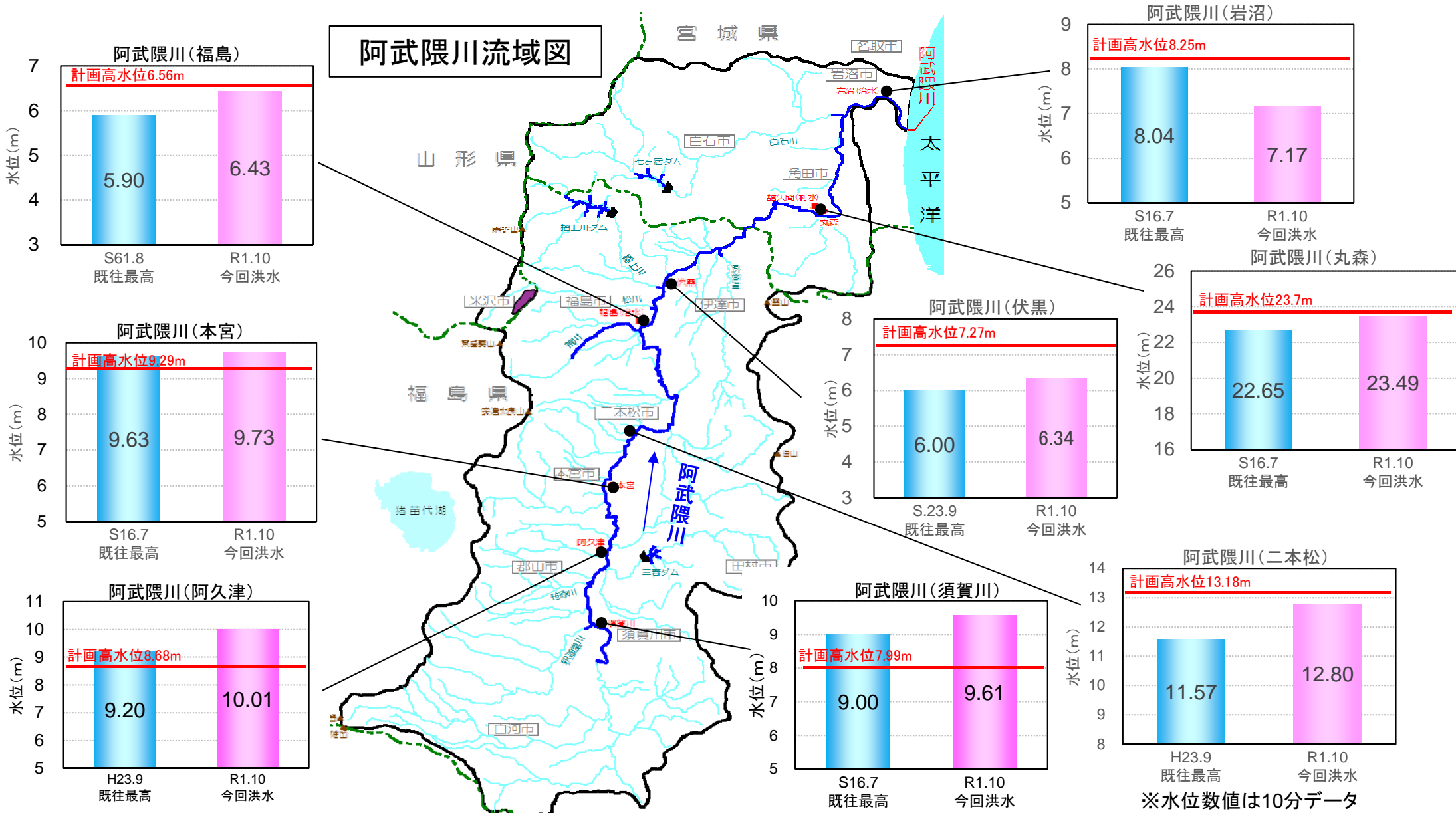
○各県観測所の史上最高更新数

青森県	(1観測所 / 30観測所)
岩手県	(7観測所 / 37観測所)
秋田県	(0観測所 / 50観測所)
山形県	(2観測所 / 28観測所)
宮城県	(10観測所 / 28観測所)
福島県	(14観測所 / 40観測所)

気象庁資料より

阿武隈川流域における水位の状況

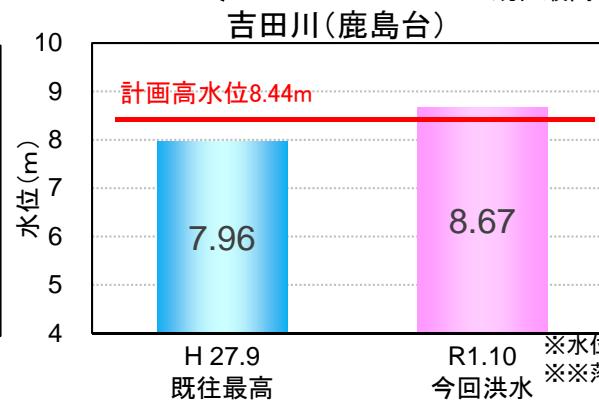
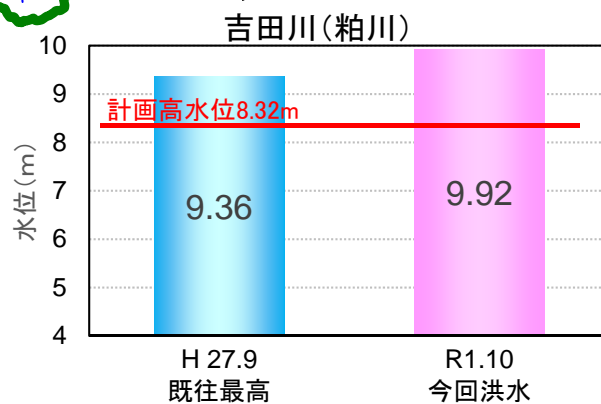
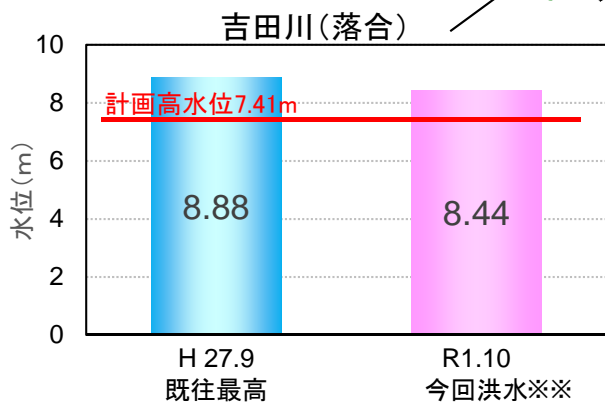
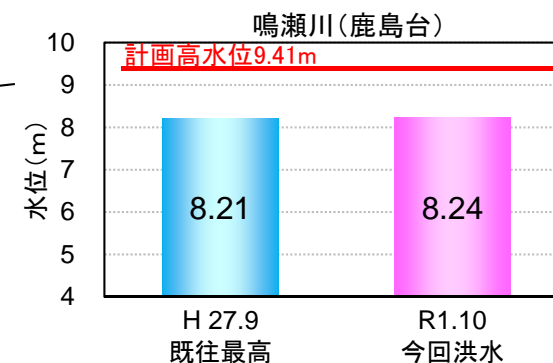
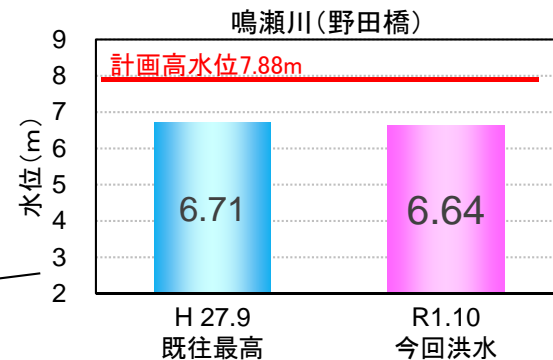
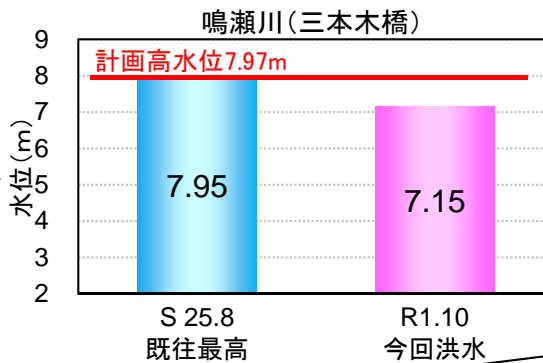
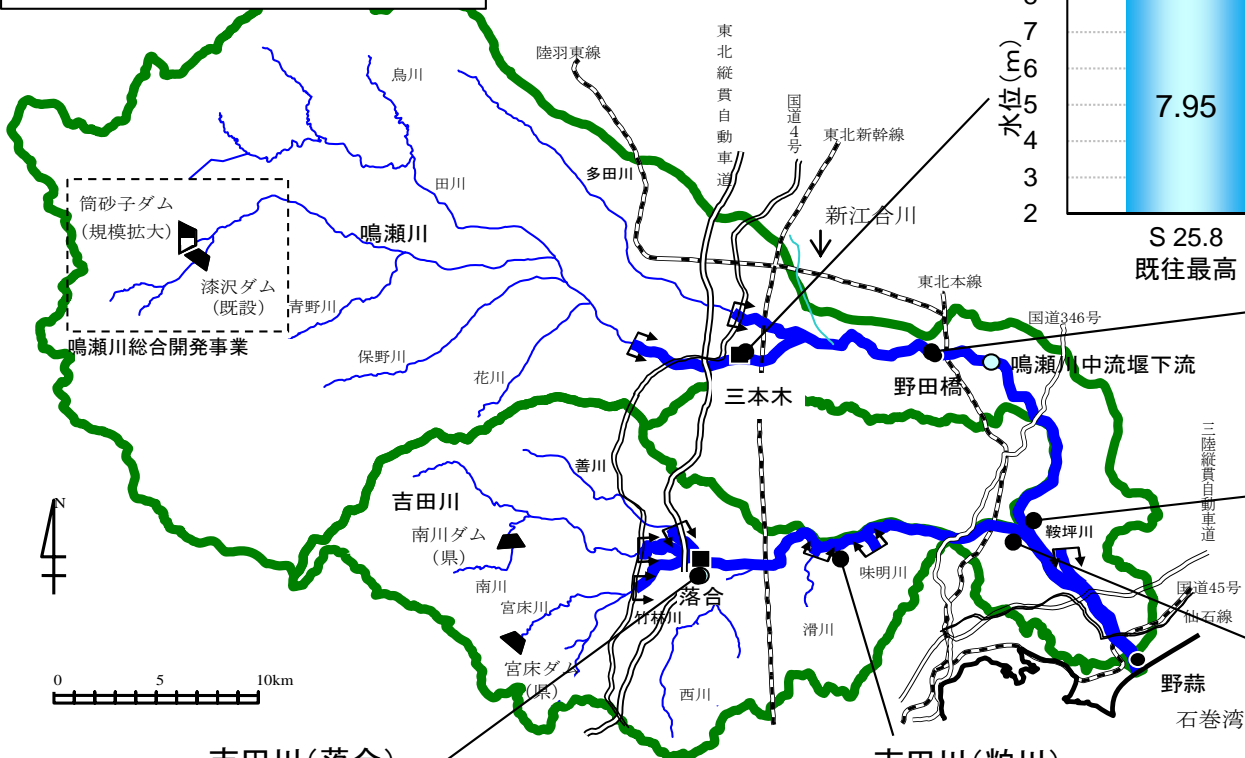
- 阿武隈川では、須賀川(福島県須賀川市)から丸森(宮城県丸森町)までの水位観測所で既往最高水位を超過。
- 特に、福島県内の本宮(本宮市)、阿久津(郡山市)、須賀川(須賀川市)地点においては計画高水位を超過。



吉田川流域における水位の状況

- 鳴瀬川水系吉田川では、**粕川(宮城県大郷町)から鹿島台(宮城県松島町)までの水位観測所で既往最高水位を超過。**
- 吉田川の**落合(宮城県大和町)、粕川(宮城県大郷町)、鹿島台(宮城県松島町)地点においては計画高水位を超過。**

鳴瀬川流域図



※水位数値は10分データ
 ※※落合観測所は量水標読み値
 (水位計不具合のため)